

加盟団体、関係者各位

2022年9月24日
公益社団法人 日本ライフル射撃協会
競技運営委員長 三木容子

10月1日以降の競技会におけるルール運用について（通知）

新ルール適用方針については、9月2日にISSFより、新方針が通知されました。

これを受けて、10月1日以降の競技会においては、以下のルールを適用いただくようお願い致します。

尚、競技会場の環境によりATLルールの運用は従来とおりTD判断で実施してください。

1. 10m種目、50m種目

本射の**25**分前にATLアナウンス
射座でのセットアップ時間**10**分間
プレパレーション&試射時間**15**分間

2. BR種目、BP種目

本射の**20**分前にATLアナウンス
射座でのセットアップ時間**10**分間
プレパレーション&試射時間**10**分間

3. 25m種目（競技規則 8.7.6.1）

- 精密ステージ 準備時間 5分間
- 速射ステージ 準備時間 3分間

4. 順位決定について（競技規則 6.15.1）

同点の順位決定（タイブレイク）

※競技規則 6.15.1 10m、25m、50m種目の個人競技の同点

10m、25m、50m種目における同点は次のルールによってすべて順位決定がなされる。

- a) X圏（インナーテン）の数の多い者。
- b) 最終シリーズ10発の合計点（X圏の数や小数点得点ではない）の多い者。
以下均衡が破れるまでシリーズを逆順にさかのぼる。
- c) 最終弾の得点（X圏を含む）の高い者。以下均衡が破れるまで1発ずつ逆順にさかのぼる。

d) それでも同点が残り、E S Tを使用していた場合、最終弾の小数点得点の高い者。以下均衡が破れるまで1発ずつ逆順にさかのぼる。

e) 以上をもってしても順位が決定しない場合、ファイナル進出者の決定に関わる同点でなければ、当該選手は同順位とし、選手の姓のアルファベット順に記載されなければならない。

f) 10mエアライフルと50mライフル伏射種目の予選または本選ラウンドで小数点得点を使用した場合、同点の順位決定は小数点得点によるシリーズカウントバック、小数点得点による1発ごとのカウントバックによって決定される。

5. ファイナルについて（競技規則 6.17）

競技規則 6.17 のとおり、東京2020ルールにて運用する。

以上。